

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	火災についての避難訓練は年2回実施していたが、地震や水害等に対する避難訓練が実施されておらず、万が一に備えて具体的な対応を検討、実施する必要がある。	火災のみならず、地震や水害等の避難訓練を行うことで、生活環境の見直しを行い、災害に対するリスク感性を磨く。	①なるべく棚の上に物を置かないよう環境整備を行う。棚の上に物を置かなければならない場合は、滑り止めを使用したり、落下してもケガ等が最小限に留めることができるもの(リハビリパンツ、尿取りパットなど軽いもの)にする。	2か月
2				②地震や水害等に対するマニュアルを再整備(具体的な誘導方法、避難場所、初期対応等)し、職員に周知を図り、避難訓練を計画・実施する。	12か月
3					か月
4					か月
5					か月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。